

工事内容確認チェックシート(竣工)(耐震性) RC造等用

竣工現場検査時

現場検査申請書付表1-2-3

一戸建て等(一般用)
フラット35S
RC造等用

工事内容確認チェックシート(竣工)(耐震性(免震建築物以外))

私は、竣工現場検査の申請にあたり、以下の基準について適合していることを確認しました。

申請物件は、住宅品質確保法第3条第1項の規定に基づく評価方法基準の第5の1-1に定める耐震等級の等級 **2** (※) に該当しています。
(※ フラット35S(金利Bプラン)「耐震性」は等級2又は3、フラット35S(金利Aプラン)「耐震性」は等級3の基準に適合することが必要です。)

基準の概要	該当工法		確認項目	確認内容	現場確認欄	備考	
	S造	RC造					
評価方法基準の第5の1-1に定める耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)に適合していること (フラット35S(金利Aプラン)の場合)は等級3	-	○	共通	柱、はり、壁、スラブの位置が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
				鉄筋・コンクリートの品質・強度が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
	○	○	地盤・基礎	直接基礎	基礎の種類、寸法、配筋(径・本数・位置・定着・継手・端部処理・かぶり厚さ)、地盤の状況、床付けの状況が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>	
				杭基礎	基礎の種類、位置、杭径、杭長、配筋(径・本数・間隔・定着・継手)、支持地盤(位置、種類、耐力等)が所定のとおりであること	<input type="checkbox"/>	
	-	○	柱	柱寸法が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
				主筋の配筋(径・本数・間隔・位置・定着・継手、端部処理、かぶり厚さ)が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
				帯筋の配筋(径・本数・間隔・位置、形状、端部処理、かぶり厚さ)が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
				はりの断面寸法が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
				主筋の配筋(径・本数・間隔・位置・定着・継手、端部処理、かぶり厚さ)が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
				あばら筋の配筋(径・本数・間隔・位置、形状、端部処理、かぶり厚さ)が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
	-	○	壁	貫通孔の位置、形状及び補強配筋が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
				壁厚が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
				配筋(径・本数・間隔・位置、定着、継ぎ手、端部処理、かぶり厚さ)が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
				開口部の位置、形状及び補強配筋が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
	-	○	スラブ	スリット(完全、部分)の位置、形状が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
				スラブ厚・寸法が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
				配筋(径・間隔・定着・継手、かぶり厚さ)が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
	○	-	鋼材の種類・規格	開口部の位置、形状及び補強配筋が所定のとおりであること	<input checked="" type="checkbox"/>		
				鋼材等の種類・品質が所定のとおりであること	<input type="checkbox"/>		
			部材の位置・形状・寸法	柱脚・柱・壁・梁・床・プレースの位置が所定のとおりであること	<input type="checkbox"/>		
柱脚・柱・壁・梁・床・プレースの形状、寸法が所定のとおりであること				<input type="checkbox"/>			
ボルトの締付け			ボルト接合部の種類、品質、径、本数、締付けが所定のとおりであること	<input type="checkbox"/>			
溶接部分	溶接部分の外観、形状が所定のとおりであること	<input type="checkbox"/>					
柱脚部	アンカーボルトの品質、径、本数、位置、定着長さが所定のとおりであること	<input type="checkbox"/>					
	ベースプレートが所定の厚さであること	<input type="checkbox"/>					

工法(在来木造用、2×4工法用、RC造等用)に応じた付表を選択してください。

免震建築物以外の場合に、本シートをご利用ください。

どの等級を満たしているかを記入します。

該当する項目全てにチェックすることが必要です。

注1) 申請者、工事監理者又は工事施工者は、太枠で囲われたところをチェック又は記入してください。
注2) 「所定の」とあるのは、設計図書等に記載されている事項を意味しています。

2022年4月

機構承認住宅(設計登録タイプ)の場合は、本チェックシートの提出は不要です。